



## 創立10周年に寄せて

自治省消防庁長官  
関根 則之

このたび、財団法人消防科学総合センターが創立10周年を迎えるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

貴センターにおかれましては、火災、災害等に関する科学的調査研究及び情報資料の収集分析等を行い、もって、消防に関する諸制度、技術、施設等の普及、改善に資するとともに、国民の生命財産を保護し、社会公共の福祉の増進に寄与することを目的として、昭和52年4月財団法人消防科学情報研究センターとして創設されました。その後、昭和57年4月に財団法人消防研修協会と統合し、消防研修に関する調査研究をその目的に加え、財団法人消防科学総合センターとして発足しました。

爾来、当該目的の完遂をめざし、研究開発、情報処理、情報資料の保管整備、普及広報等の事業を活発に行うことにより、今日においては、消防防災体制の一翼を担う存在として大きな役割を果たしているところであります。これもひとえに貴センターの発展に尽くされた関係者皆様方のたゆまぬ御努力の賜であり、深く敬意を表する次第であります。

最近においては社会環境の変化に伴い火災や災害による危険は著しく増大し、かつ、複雑、多様化しており、大地震が発生した場合などは、その被害は甚大なものになることが予想されます。

このような火災、災害等による被害を最小限度に抑え、国民の生命財産を保護するためにはこれらの事象について十分な科学的調査研究を行い、この結果に基づき、諸般の対策を確立し、実施することが肝要であります。

このため、貴センターの果たす役割も今後ますます増大するものと確信いたします。

どうか貴センターにおかれましては、創立10周年を契機として、さらに一層御精励賜りまして、火災や災害のない明るく住みよい生活環境づくりに大いに貢献されるようにお願いいたしますとともに、ますますの御発展をお祈りいたしまして私のお祝いの言葉とさせていただきます。